

## 「はつみ401」が茨城県代表牛に決定！

7月7日、JA 全農いばらき家畜市場（常陸大宮市鷹巣）で、第12回全国和牛能力共進会茨城県決選大会が開催されました。この決選大会で、菊池淳一さんが野上地区で飼育する「はつみ401」が最優秀賞に選ばれ、今年10月に鹿児島県で開催される全国和牛能力共進会に茨城県代表牛として出品されることとなりました。

「はつみ401」は生後16か月の雌牛。背中ラインが美しく前駆の肉付きが良いのが特徴で、散歩、つなぎ運動（柵につないでじっとさせる）、ブラッシングを毎日行い、定期的に牛用シャンプーで体を洗っています。

菊池さんは「牛が持つ素質をどれだけ引き出すかが自分の仕事。共進会には初めて出品するので緊張しますが、応援して下さる皆さんの思いとともに、県代表として上位を目指して頑張ってきます。」と意気込みを語っていました。

### 全国和牛能力共進会

5年に1度、全国の優秀な和牛を一堂に集めて改良の成果やその優秀性を競う大会です。この大会で優秀な成績を収めることは、各道府県の和牛のブランド力の向上につながることから、全国の和牛関係者にとって最も重要な大会となっています。



▲(左)菊池淳一さん、菊池竜太さん、はつみ401

## 環境インフォメーション

### 生ごみの水切りにご協力をお願いします！

生ごみの80%を占める水分を減らすことで、生ごみ臭が抑えられる、コバエの発生しづらくなる、ごみ集積所の鳥獣被害等を減らせる、ごみ処理時の二酸化炭素の発生を抑えるなど、ごみを出す側にも、環境にもメリットがあります。

ちょっとした工夫やひと手間で水切りができますのでご協力をお願いします。

#### 【生ごみの捨て方 ワンポイント】

○水気を絞ってから捨てる！

無駄な水分をできるだけ絞ってから捨てることで、ごみの重量だけでなく、体積も減らすことができます。

○乾かしてから捨てる！

お茶がらなどは水気をしばらく乾かしてから、スイカの皮などの水分量の多いものは、天日で干して十分に乾かしてから捨てることで減量に効果的です。

#### ペットボトルを使用した効果的な水切り方法

①ペットボトル上部を右画像のように切り取る



②生ごみを入れたネットを下から通して絞る



■問い合わせ■ 生活環境課 生活環境グループ 電話：52-1111(内線114)